

学校名 専門学校東萌ビューティーカレッジ
課程名 職業実践専門課程 衛生専門課程
学科名 美容科
学校関係者評価委員会報告書

2020 年度 学校関係者評価報告書

専門学校東萌ビューティーカレッジ

令和 3 年 6 月 29 日作成

目 次

基準 1	教育理念・目的・育成人材像等.....	1	基準 6	教育環境.....	8
基準 2	学校運営.....	2	基準 7	学生の募集と受け入れ.....	9
基準 3	教育活動.....	3	基準 8	財務.....	10
基準 4	教育成果.....	5	基準 9	法令等の遵守.....	11
基準 5	学生支援.....	6	基準 10	社会貢献.....	12

基準 1 教育理念・目的・育成人材像等

点検小項目	*点検の 進み具合	ア 現状認識・評価等	イ アの根拠	ウ 課題とその解決方向	参考資料
1-1 理念・目的・育成人材像は定められているか	5	学則に掲げている理念及び目的に沿い定めている。	中・長期ビジョン及び学生心得に明記している。		学則 中・長期ビジョン 学生心得
1-2 学校の特色はなにか	5	「笑顔と感動に包まれた教育」を実践し、「美容師力」を備えた実践力のある美容師を育成している。 また、エステ、メイク、ネイルの資格取得も可能である。	美容師国家資格合格率 92.6% 認定フェイシャル・ホテイエステイション資格 100% メイク検定 3 級 93.9% メイク検定 2 級 100% 就職内定率 100%	競合校との特色における差別化が課題である。 新しい教育カリキュラムの導入を検討。	
1-3 学校の将来構想を抱いているか	5	19 年度に中・長期ビジョンの見直しと経営改善計画の策定を行い、理事会・評議員会において承認・決定している。	中長期ビジョンの策定 経営改善計画の策定	中・長期ビジョンの実現に向けての具体的な取組 経営改善計画の数値的進捗	学校法人小池学園のビジョンについて (2019 年 6 月 1 日付) 経営改善計画

* 5.完璧 4.かなり進んでいる 3.普通 2.やや足りない 1.ほとんど進んでいない NA.当てはまらない

学校関係者評価委員会 評価結果

【基準 1 教育理念・目的・育成人材像等】

- ・ 中・長期ビジョンの見直し及び経営改善計画により具体的な取り組みが明確になっており、数値的進捗状況も把握されている。
- ・ 美容師国家資格合格率も高く、就職内定率は 100% で素晴らしい。

基準 2 学校運営

点検小項目	*点検の 進み具合	ア 現状認識・評価等	イ アの根拠	ウ 課題とその解決方向	参考資料
2-4 運営方針は定められているか	3	教育目標及び指導の重点を定めている。	中・長期ビジョン及び学校要覧に明記している。	運営方針をさらに明確にし職員に徹底する。	中・長期ビジョン 学校要覧
2-5 事業計画は定められているか	3	年度事業計画及び行事計画を定め、法人の理事会・評議員会の承認を得ている。	年度事業計画及び年間行事計画の作成		事業計画書 年間行事計画書
2-6 学校運営方針を基に、各種諸規定が整備されているか	3	諸規定を整備している。		各種諸規定を整備する。	規定集
2-7 人事や賃金での処遇に関する制度は整備されているか	3	公平な人事・賃金設定を目指している。		人事処遇に関する規程の整備	就業規則
2-8 意思決定システムは確立されているか	4	意思決定には全て文書による決裁を要する。			伺書
2-9 情報システム化等による業務の効率化が図られているか	3	各業務は全てパソコンで行ない業務の効率化を目指している。		各種ソフトの導入およびシステム化の推進によるさらなる業務の効率化。	

* 5.完璧 4.かなり進んでいる 3.普通 2.やや足りない 1.ほとんど進んでいない NA.当てはまらない

学校関係者評価委員会 評価結果

【基準 2 学校運営】

- ・学校運営に関する諸規定が良く整備されている。意思決定についても然るべき手順に従い行われている。
- ・中長期ビジョン及び年度授業計画に基づき計画的組織的に運営されている。

基準 3 教育活動

点検小項目	*点検の 進み具合	ア 現状認識・評価等	イ アの根拠	ウ 課題とその解決方向	参考資料
3-10 各学科の教育目標、育成人材像は、その学科に対応する業界の人材ニーズに向けて正しく方向付けられているか	4	美容業界等と密接に連携することにより、教育目標の設定および必要とされる人材像を把握し正しく方向づけられている。	職業実践専門課程認定および取組 インターンシップの導入 現役美容師（卒業生）による技術指導の実施	令和2年度については、新型コロナウイルス感染症による緊急事態宣言により、活動自粛を余儀なくされ、予定していた活動が中止となった。	職業実践専門課程関連資料 インターンシップ実施要項
3-11 各学科の教育目標、育成人材像を構成する知識、技術、人間性等は、業界の人材ニーズレベルに照らして、また学科の教育期間を勘案して、到達することが可能なレベルとして、明確に定められているか	4	教育の成果を図る基準として、美容師国家試験をはじめ各種資格・検定試験等の合格基準を目安に、到達目標として設定している。	国家試験合格を最低条件とし、国家試験合格へ向けてのステップである校内検定を実施している。 さらに、社会人として必要な接客技術や清掃等についての社会人検定を実施している。	校内検定の種類を増やし幅を広げた知識・技術の習得を課題とし、授業の展開を効率よくすることを検討中である。	校内検定実施要綱
3-12 カリキュラムは体系的に編成されているか	4	美容業界の企業等と密接に連携を図り教育課程編成委員会において教育カリキュラムの編成を行っている。	教育課程編成委員会実施 第1回 R2.9.17（木） 第2回 R3.2.25（木）	今年度の委員会は規定通り2回実施している。	職業実践専門課程関連資料 教育課程表 教育課程編成委員会実施報告書
3-13 学科の各科目は、カリキュラムの中で適正な位置づけをされているか	4	適正な位置付けがなされている。	学則の教育課程に基づいたカリキュラム編成をしている。		学則 シラバス

3-14 授業評価の実施・評価体制はあるか	NA	実施していない。		授業評価を行い、教員間で評価しあうことで授業方法を共通認識できるが、評価の方法など慎重に検討していきたい。	
3-15 育成目標に向け授業を行うことができる要件を備えた教員を確保しているか	4	授業を行う教員・講師は、科目に合った資格を有することとしている。また、実技科目は3年以上の美容実務経験者を確保している。	教員・講師には、資格証の写しを提出させている。		履歴書 資格証
3-16 成績評価・単位認定の基準は明確になっているか	5	成績評価・単位認定は定期試験・検定試験及び履修状況、出席状況等の基準を設けている。	定期試験・検定試験における合格基準点の設定および出席状況	未受験者、不合格者に対する再評価の実施および判定の方法を検討している。	学則 学生心得
3-17 資格取得の指導体制はあるか	4	資格取得に向けての指導体制は整っている。	資格取得に向けての授業展開	メイクアップ検定試験やサービス接客検定試験の合格率のアップに向けて指導内容の検討が必要	

* 5.完璧 4.かなり進んでいる 3.普通 2.やや足りない 1.ほとんど進んでいない NA.当てはまらない

学校関係者評価委員会 評価結果

【基準3 教育活動】

- ・美容業界との密接な連携による緊張感ある教育活動や校内検定の種類を増やすなど効果的な活動に感心する。

基準 4 教育成果

点検小項目	*点検の 進み具合	ア 現状認識・評価等	イ アの根拠	ウ 課題とその解決方向	参考資料
4-18 就職率(卒業者就職率・求職者就職率・専門就職率)の向上が図られているか	5	進路指導担当者を設置し、1年次から就職指導を行うことにより就職率の向上を図っている。	17年連続就職率100%である。(H15年度～R元年度) 校内就職が「タンス」の実施	今後も早期の就職試験合格対策を検討していきたい。	就職実績一覧
4-19 資格取得率の向上が図られているか	4	令和2年度実績 認定フェイシャル・ボディーエステシャン資格 100% メイク検定3級 93.9% メイク検定2級 100%	令和元年度実績 認定エステシャン資格 100% メイク検定3級合格率 84.0% メイク検定2級合格率 67.9%	昨年度より、資格取得率は向上している。	
4-20 退学率の低減が図られているか	4	十分に対策を講じているが、本人の進路変更、経済的理由により退学者が出ている。令和2年度退学率4.4%	退学者が出ないように学校と家庭の連携を取り、学生に目標を持たせる指導を行っている。	従来入学予定者に対し実施していた入学前オリエンテーション(プレレジ)に退学防止を目的とした内容を盛り込み、入学前より退学防止に努める	
4-21 卒業生・在校生の社会的な活躍及び評価を把握しているか	NA	把握するシステムを構築していない。		今後、検討する必要がある。	

* 5.完璧 4.かなり進んでいる 3.普通 2.やや足りない 1.ほとんど進んでいない NA.当てはまらない

学校関係者評価委員会 評価結果

【基準 4 教育成果】

- ・資格取得率は確実に向上している。
- ・入学前からオリエンテーションを行い、退学防止に努めている点は評価できる。
- ・就職率、各種検定合格率とも高い成果を上げている。退学者を減らす努力も早期から親身になされている。

基準5 学生支援

点検小項目	*点検の 進み具合	ア 現状認識・評価等	イ アの根拠	ウ 課題とその解決方向	参考資料
5-22 学生の就職・進学指導に関する体制は整備され、有効に機能しているか	5	進路指導担当者を配置し学生の就職・進路指導に関する体制を整え機能している。	就職レクチャーや進路指導を常時行い、就職希望者の就職率も100%である。 校内就職が「ダンス」の実施	就職後のフォローをどのようにするか体制を整えていくことを課題として検討していきたい。	
5-23 学生相談に関する体制は整備され、有効に機能しているか	3	就職相談に関する体制は整備され、機能している。 スクールカウンセラーも配置され、相談体制が整っている。	進路指導担当者の配置 カウンセリングルームの案内を校内に掲示している	学生生活全般に関する相談体制は未整備である。特にメンタルケアについてはスクールカウンセラーの積極的な活用を検討したい。	
5-24 学生の経済的側面に対する支援が全体的に整備され、有効に機能しているか	4	令和2年度は新型コロナウイルス感染症の影響により経済的に厳しい学生に対し、学生支援機構等の支援があった。	学生支援緊急給付金 給付型奨学金 貸与型奨学金	学生支援緊急給付金は割り当ての枠が決まっており、希望者全員に行きわたらなかった。	
5-25 学生の健康管理を担う組織体制があり、有効に機能しているか	5	環境衛生の担当者を置き、生徒の健康管理を担う体制が取れている。	年に1回健康診断を実施している。	持病のある生徒の症状発症時の応急処置等の対策を検討する必要がある。 また、救急車要請等のマニュアル作成も必要である。	
5-26 課外活動に対する支援体制は整備され、有効に機能しているか	4	課外授業・校外コンテスト出場 いずれも新型コロナウイルス感染症の影響により中止となった。			
5-27 学生寮等、学生の生活環境への支援は行われているか	3	学校独自の学生寮はないが、遠方からの入学希望者には近隣の不動産会社の案内をしている。	不動産会社と連携している。		不動産会社印刷物

5-28 保護者と適切に連携しているか	5	十分に連携している。保護者へ直接の電話連絡の他、一斉メールを利用し、必要に応じて情報の提供を行っている。	成績表の送付や不登校時の早期連絡などを積極的に行なっている。	電話連絡の場合、なるべく勤務時間内で連絡が取れるよう、あらかじめ調整をする。勤務時間外の緊急連絡用に学校携帯を導入している。	
5-29 卒業生への支援体制はあるか	3	実際に働いていくうえで直面する困難な問題や悩みなどの支援を支援するため美容師(卒業生)支援プログラムを導入した。	美容師支援プログラムの策定	卒業生への周知が課題だが、ホームページを中心に訴求し、周知に繋げている。	美容師支援プログラム

* 5.完璧 4.かなり進んでいる 3.普通 2.やや足りない 1.ほとんど進んでいない NA.当てはまらない

学校関係者評価委員会 評価結果

【基準5 学生支援】

- ・今年度は新型コロナウイルス感染症の影響により学生を取り巻く環境が大きく変化した年であったが、高等教育の修学支援や学生支援緊急給付金の支給など学生支援が充実していた。
- ・現役生への相談体制や学生支援給付金の手続きなど丁寧に手を差し伸べている上に卒業生支援まで視野に入れ素晴らしい。

基準 6 教育環境

点検小項目	*点検の 進み具合	ア 現状認識・評価等	イ アの根拠	ウ 課題とその解決方向	参考資料
6-30 施設・設備は、教育上の必要性に十分対応できるよう整備されているか	5	現状は整備されている。	指導要領に沿った施設・設備において授業を実施している。	施設・設備の耐用年数が過ぎているもの、または修理、買替え等が必要なものの把握とその改善の実施。	指導要領
6-31 学外実習、インターシップ [°] 、海外研修等について十分な教育体制を整備しているか	3	海外研修は令和 2 年度より実施していない。 新型コロナウイルス感染症のためインターシップ [°] は中止となった	インターシップ [°] 未実施		インターシップ [°] 実施要領
6-32 防災に対する体制は整備されているか	5	年 2 回の防災点検及び年 1 回の 3 校合同避難訓練を実施している。	防災点検報告書 避難訓練実施要領	消防車、救急車等を要請する際のマニュアルが必要。	防災点検報告書 避難訓練実施要領

* 5.完璧 4.かなり進んでいる 3.普通 2.やや足りない 1.ほとんど進んでいない NA.当てはまらない

学校関係者評価委員会 評価結果

【基準 6 教育環境】

- ・インターシップ[°] が中止になったのは残念だったが、やむを得ない措置だった。
- ・施設・設備の点検及び避難訓練等計画的に実践されている。

基準 7 学生の募集と受け入れ

点検小項目	*点検の 進み具合	ア 現状認識・評価等	イ アの根拠	ウ 課題とその解決方向	参考資料
7-33 学生募集活動は、適正に行われているか	5	公正な募集活動を行っている。	AO 入試や推薦入試の受付期日等は埼玉県専修学校各種学校協会の申し合わせに従い適切に対応している。		学校案内 募集要項
7-34 学生募集活動において、教育成果は正確に伝えられているか	5	適切かつ公正な情報を伝えている。	合格率、就職率等の数字はそれに係る根拠を適切に示している。 コンテスト、競技大会等の結果についても同様である。		美容師国家試験実施結果（理容師美容師試験研修センター）等
7-35 入学選考は、適正かつ公平な基準に基づき行われているか	5	入学選考にあたり、基本的人権の尊重と教育の機会均等に配慮している。	令和 2 年 7 月 22 日付学事第 582 号「公正な入学者選抜」に係る書類等の取扱いについて（通知）に基づいている。		令和 2 年 7 月 22 日付学事第 582 号
7-36 学納金は妥当なものとなっているか	5	妥当である。	教育活動上妥当である。		学則

* 5.完璧 4.かなり進んでいる 3.普通 2.やや足りない 1.ほとんど進んでいない NA.当てはまらない

学校関係者評価委員会 評価結果
<p>【基準 7 学生の募集と受け入れ】</p> <p>・公正かつ効果的な学生募集活動により、定数確保をほぼ果たしており、見事な成果を上げている。</p>

基準 8 財務

点検小項目	*点検の 進み具合	ア 現状認識・評価等	イ アの根拠	ウ 課題とその解決方向	参考資料
8-37 中長期的に学校の財務基盤は安定しているといえるか	4	昨年度の入学者より 6 名増加し、定員充足率も 15%増加している。	2 年度入学者数 38 名 定員充足率 95.0% 元年度入学者数 32 名 定員充足率 80.0%	中長期ビジョン実現に向けた具体的取組と魅力ある学校づくりによる定員の充足。	貸借対照表 事業活動収支決算書
8-38 予算・収支計画は有効かつ妥当なものとなっているか	4	妥当である。	予算書、収支計画書を作成し理事会の承認をもらっている。 補正予算を作成して計画との誤差を少なくしている。		予算書 決算書
8-39 財務について会計監査が適正におこなわれているか	5	適正に行われている。	監査法人による監査を実施(年 9 回)。 監事による監査は年 2 回実施		監査報告書 理事会議事録
8-40 財務情報公開の体制整備はできているか	5	財務情報公開資料を事務室に備え付けている。とともにホームページ上で公開している。	情報公開資料を作成している。		財務情報公開資料

* 5.完璧 4.かなり進んでいる 3.普通 2.やや足りない 1.ほとんど進んでいない NA.当てはまらない

学校関係者評価委員会 評価結果
<p>【基準 8 財務】</p> <p>・入学者も 6 名増加し、定員充足率も 15%増加し、財務面で効果的に貢献していると思われる。</p>

基準 9 法令等の遵守

点検小項目	*点検の 進み具合	ア 現状認識・評価等	イ アの根拠	ウ 課題とその解決方向	参考資料
9-41 法令や専修学校設置基準等が遵守され、適正な運営がなされているか	5	運営している。 例年、教職員研修を実施し、学園を挙げて法令順守に取り組んでいるが、令和2年度は中止となった	設置基準等に基づいた内容である。 研修は未実施		美容師養成施設指定基準等
9-42 個人情報に関し、その保護のための対策がとられているか	5	対策している。	個人データはセキュリティを施し、持ち出しはしないようにしている。	学校行事やオープンキャンパス等を撮影した写真をHP等へ掲載する際には、肖像権使用同意書を取り、本人の同意を確認した上で掲載している。	個人情報保護ガイドライン
9-43 自己点検・自己評価の実施と問題点の改善に努めているか	5	職業実践専門課程の学校関係者評価委員会を実施し、自己点検の検証を行っている。	職業実践専門課程の認定および取組		職業実践専門課程関連資料
9-44 自己点検・自己評価結果の公開はしているか	4	自己点検・自己評価の結果に基づいて実施される学校関係者評価委員会の報告を公開している。	本校ホームページ上で公開している。		本校ホームページ

* 5.完璧 4.かなり進んでいる 3.普通 2.やや足りない 1.ほとんど進んでいない NA.当てはまらない

学校関係者評価委員会 評価結果

【基準 9 法令等の遵守】

・教職員研修をベースに、情報セキュリティへの配慮等、遵法精神は高い。

基準 10 社会貢献

点検小項目	*点検の 進み具合	ア 現状認識・評価等	イ アの根拠	ウ 課題とその解決方向	参考資料
10-45 広く教育機関、企業・団体、および地域との連携・交流を図っているか	4	令和 2 年度は、新型コロナウイルス感染症による活動自粛のため、企業及び地域団体との交流はすべて中止となった。	緊急事態宣言 まんえん防止措置法等	ウイズ コロナの新時代における感染症対策と連携・交流との両立	
10-46 学生のボランティア活動を奨励、支援しているか	4	令和 2 年度の学生ボランティア活動は、新型コロナウイルス感染症のため、すべて中止とした。	今年度は未実施。		

* 5.完璧 4.かなり進んでいる 3.普通 2.やや足りない 1.ほとんど進んでいない NA.当てはまらない

学校関係者評価委員会 評価結果

【基準 10 社会貢献】

・新型コロナウイルスの影響で活躍の場の確保が難しかった。一日も早く前年度のようなお声かかりのもとの大活躍を願っている。